

校長室だより

令和5年(2023年)
2月17日発行(No.30)
柏原市立 堅上小学校
校長 小森 美智代

最後の授業参観 頑張りを観てもらえました。

2月9日(木)今年度最後の授業参観を実施しました。インフルエンザやコロナの感染状況が良い状況でしたので、人数制限を設けずに実施しました。多くの保護者の方に参観していただき、子どもたちも張り切っていました。どの学年も、学んだことや考えたことを、相手にわかりやすく伝える授業でした。タブレットを活用してまとめたり、お友だちと協力したり、先生にインタビューしたり、いろんな力をフル活用していました。これから生きていく上で必要な力は、ただ知識として理解しただけでは少し足りません。より学びを深めいろんな力をつけていける授業を行っていきたいです。



お忙しい中、参観のあと、各学級懇談会にも多くのご参加をいただきありがとうございました。少しずつ、保護者の皆様とお話できる機会が増えてきていることを嬉しく思います。廊下に笑い声が響いていました。来年度のPTAのお話もあったと思います。引き続きご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

国際交流 ~大教大の留学生の皆さんと~



いろいろな国のことを教えてもらいました。

2月8日(水)、各学年に、大教大の方から留学生に来ていただきました。ドイツ、クロアチア、ベトナムなど、それぞれの母国について、教えていただきました。日本と全然違うところや、「えっ！」それって日本と同じだというところ、上手な日本語やパワーポイントを使って教えて下さいました。子どもたちも、手を挙げ、たくさん質問をして、交流を深めていました。これも、コロナの影響で、ホールで実施していましたが、各教室に入ってもらい、近くでお話を聞くことができました。「行ってみたい！」という声がたくさんありました。お昼休みに一緒に運動場で遊ぶこともできました。給食は、美味しかったとのこと。(これは、残念ながら別室でした。)